

特定非営利活動法人AIMS presents

## AIMS ファシリテーター養成講座 参加者募集

### ■日時

2012年6月23日（土）～24日（日）  
※2日間のコースになります。

6月23日（土）9:30～17:00  
6月24日（日）9:00～17:00

### ■会場

東京都千代田区紀尾井町3番12号 紀尾井町ビル会議室



### ■受講料

1万円（AIMS会員様特別料金 5000円）当日会場受付にてお支払いいただきます。

### ■募集人数と参加資格とお申し込み方法

募集人数：10名

子どものグリーフケアに関心があり、支援活動へ携わりたいことを希望されている方。恐れ入りますが、今回はAIMSの活動にご賛同いただき、今後のAIMSの活動（現在具体的な開始時期は未定ですが、子どもさんとその親御さんにご参加いただくワークショップの定期的な開催を目指しております。）に積極的に参加いただく意欲をお持ちの方に優先的にご参加いただきたいと思います。

以下のメールアドレスまで、必要事項を記載の上、5月18日（金）までにご応募ください。メールが着信し次第、ご応募の確認のためのメールを返信させていただきます。数日以内に返信が届かない場合は、宛先をご確認いただいた上でメールを再送お願いいたします。参加の可否については、5月25日（金）までにメールにてお知らせいたします。

[info@aims-japan.org](mailto:info@aims-japan.org)

以下の内容をお知らせください。

お名前・年齢・性別・お電話番号・AIMSの活動への参加に向けてのお気持ち  
またAIMSの正会員・賛助会員の方は、その旨もお書き添えください。



# 講座プログラム詳細

## 講座のテーマ

グリーフのファシリテーションと実際のかかわり方（メンタリング）

### 1日目 グリーフ/トラウマ&プログラムモデル

9:30 am - 17:00 pm	Grief & Trauma Theory & Kids hurt too Program Model
9:30 am - 10:00 am	オリエンテーション
10:00 am - 12:30 pm	子どもにとってのトラウマ/グリーフとは
12:30 pm - 13:15 pm	昼食
13:15 pm - 13:30 pm	ビデオ（poi for the soul）と実際のプログラムの紹介
13:30 pm - 13:45 pm	休憩
13:45 pm - 15:15 pm	Loss InventoryとHeart Activity
15:15 pm - 15:30 pm	休憩
15:30 pm - 16:00 pm	Heart Activity のシェアリング
16:00 pm - 16:30 pm	Q&Aと話し合い
16:30 pm - 17:00 pm	Self careとガイドライン

### 2日目 遊びを通してのグリーフ/トラウマのファシリテーションの実習

9:00 am - 17:00 pm	実習
9:00 am - 9:30 am	オリエンテーション
9:30 am - 10:30 am	ロールプレイについてのレクチャー
10:30 am - 12:00 pm	ロールプレイ（1）とシェアリング
12:00 pm - 12:45 pm	昼食
12:45 pm - 14:15 pm	ロールプレイ（2）とシェアリング
14:15 pm - 14:30 pm	休憩
14:30 pm - 15:30 pm	ファシリテーションについて
15:30 pm - 16:30 pm	ロールプレイについての振り返り
16:30 pm - 17:00 pm	Q&Aと話し合い

※両日とも昼食はご自分でご用意をお願いいたします。会場近辺のレストランをご利用いただくか、コンビニエンスストアもしくはご自分でお弁当をご用意いただき、会場内で食べていただくことも可能です。



# 講師プロフィール

## ■講師プロフィール

**シンシア・ホワイト** Kids Hurt Too Hawaii エグゼクティブ・ディレクター

Kids Hurt Too Hawaiiの創設者兼エグゼクティブ・ディレクターであるシンシア・ホワイトさんは、30年に渡り死別・喪失体験やトラウマ体験をした子供たちの心のケアの専門家として、そして子どものグリーフ・サポート活動で世界的に有名な“ダギーセンター”（米国オレゴン州）のトレーニング・ディレクターとしても7年間従事した実績があり、阪神・淡路大震災の1年後にダギーセンターから神戸に招かれ、ボランティアのトレーニングや被害を受けた子供たちの心のケア、親と死別した子供たちに関する調査などにも関わりました。また、文部科学省日本学術振興会の外国人招聘研究者として東京三鷹にあるルーテル学院大学に1999年から伊藤ヒロと1年間滞在し、日本における喪失体験した子供たちのグリーフ・サポートについての実践研究も行いました。

**伊藤ヒロ** Kids Hurt Too Hawaiiの共同創始者、プログラムディレクター

約4年間ダギーセンターでファシリテーターをした後にハワイ大学社会福祉学部大学院にて修士号取得。全てのサポートグループ、ファシリテーター養成プログラムのほか、ウクレレやサーフィンなどのメンタープログラムのコーディネートを担当しています。

## ■Kids Heart Projectのご案内

Kids Hurt Too Hawaiiは2001年に設立されたハワイ州ホノルル市にあるNPO団体です。親や身近な人との死別体験をしたり、離婚などで両親と離れて暮らさざるを得なくなった子どもたちのためにグリーフ・ケアやトラウマ・ケアを行っています。安全で安心な場を提供し、グループでの遊びや自分について話すことを通して子どもたちがこころの傷つきを癒すサポートをしています。

Kids Hurt Too Hawaiiのプログラムはオレゴン州にあるダギーセンターで7年間トレーニング・ディレクターをしていたシンシア・ホワイトが組んでおり、多くのファシリテーターを養成しています。

お問い合わせ先  
特定非営利活動法人AIMS

<http://www.aims-japan.org/>  
[info@aims-japan.org](mailto:info@aims-japan.org)

